

平成 28 年度一般会計補正予算（第 2 号）案

平成 28 年度一般会計補正予算（第 2 号）案は、当初予算編成後に関係者との調整に進展があった事業等について、実施に必要な経費を追加するため、編成しました。

【1】 予算規模

（単位：百万円）

区 分	補正前予算額	補 正 額	補正後予算額
一 般 会 計	3,277,487	244	3,277,731

【2】 補正予算の内訳

1 歳 入

（単位：百万円）

区 分	補 正 額
国 庫 支 出 金	9
そ の 他	235
財 政 調 整 基 金	212
そ の 他	23
合 計	244

2 歳 出

（1）性質別内訳

（単位：百万円）

区 分	補 正 額
建 設 事 業 費	160
一 般 施 策 経 費	84
補 助 金 等	16
そ の 他	68
合 計	244

（2）目的別内訳

（単位：百万円）

区 分	補 正 額
総 務 費	49
健 康 医 療 費	186
教 育 費	9
合 計	244

○ 補正後の財政調整基金残高（28年度末見込み）

539 億円

【3】補正項目

(単位：千円)

○ 大阪おもてなしステーション(仮称)の整備・運営 48,933

【府民文化部】

訪日外国人旅行者の急増に対応するため、JR大阪駅において民間と連携してワンストップでサービスを提供する「大阪おもてなしステーション(仮称)」を整備するとともに、旅行者の様々な相談に対応できるよう、大阪観光局が運営する観光案内所の機能強化のための所要額を負担する。

○ 公衆衛生研究所の地方独立行政法人化の推進 46,900

【健康医療部】

大阪府立公衆衛生研究所と大阪市立環境科学研究所の事業を統合し、それぞれの強みを活かして検査・研究機能の強化を図るとともに、感染症や食中毒などの健康危機事象に対する広域的・統一的な対応を可能とするため、地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所の平成29年4月設立を目指す。

○ 守口保健所の移転 138,993

【健康医療部】

築後49年を経過し、施設の老朽化・狭隘化の進む守口保健所について、府民サービスの向上を図るため、守口市役所の新庁舎(旧三洋電機守口第一ビル)移転にあわせ、同市新庁舎8階に移転する。

・移転予定時期：平成28年10月末

○ 幼児教育推進のための調査・研究 9,000

【教育庁】

本府における幼児教育の更なる質の向上を図るため、国事業を活用し、効果的な幼児教育体制の構築について調査・研究を実施する。

・事業期間：平成28～30年度